

地域文化プログラム

平成25年度卒業生

論文名
宿毛湾の利用と保全の現状から考える地域振興の方向性
新聞報道におけるナショナリズム分析－尖閣諸島問題を例に
安芸灘大橋の開通による下蒲刈島島民の暮らしの変化
物産販売に見る地域のPR戦略の検討
ジェンダーの視点から見る構造的暴力についての一考察—東ティモールを事例として
福岡市の文化的都市づくりと課題—博多祇園山笠を中心に—
現代中国における死生観とターミナルケア
日本マンガのドラマ化の比較研究:日本・台湾・韓国を中心として
地域活動の組織化に関する文化人類学的研究～子ども会の変化を中心として～
地域ブランドの発展と効果 —「おいしい！広島県」を事例にして—
7.22を契機としたノルウェーの移民受け入れとその実情への考察
フランス・パリにおけるトイレの変遷の考察—清潔・公衆衛生・下水道の視点から—
バルザック『谷間の百合』における自然描写
ドイツの脱原発政策とその評価
高齢者のライフデザインに関する研究—住環境選択を中心に—
広島観光における負の遺産の中心性—広島と長崎の事例を比較して—
祭が育てるコミュニティ—うらじゃを事例として—
フルーツ・チャンの映画と香港
日本語文学から見た台湾—呂赫若を中心に
日本古代における疫病とその対策
日本における電力自由化の再検討—風力発電普及と併せて—
河童の地域誌-広島県の猿猴を題材として-